

ひょうしき めいしょう
交差点名標識を観光地名称に

しずおか
静岡国道事務所と静岡市

国土交通省静岡国道事務所と静岡市は24日、富士宮市の3カ所と静岡市の1カ所で、交差点名標識を観光地名称に改めると発表した。富士宮市の国道139号「根原」を「朝霧高原」、静岡市駿河区の市道静岡下島線「登呂入口」を「登呂遺跡入口」に変更する。付替工事とともに29日に行う予定。
同事務所によると、こ

「根原」⇒「朝霧高原」

「内野」⇒「白糸滝北口」

「上井出IC」⇒「白糸滝南口」

「登呂入口」⇒「登呂遺跡入口」

のほか、富士宮市の国道139号「内野」を「白糸滝北口」へ、同「上井出IC」を「白糸滝南口」に変更する。
観光地を分かりやすく案内する国交省の取り組みの一環。県内では2017年3月、浜松市南区の交差点「中田島」を「中田島砂丘入口」に変更したのが初めてだった。国交省は観光立国や地方創生を目指す目的で、国道の交差点名標識に観光地の名称を表示する取り組みを16年度に始めた。

2018年1月25日
朝刊

①交差点の名前を観光地の名前に変えると、どんないいことがありますか。

[]

②富士宮市の国道139号線「内野」は、どんな名前に変えましたか。

[]

③あなたの住んでいる所で、全国の人に知らせたい観光地を書きましょう。

[]

年 組 名前